

〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-17-6

サンコート新千葉102号

E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp

TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263

発行責任者：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター

2020年11月10日発行 第95号 1部100円 <http://chiba.gekijou.org/>



長期化するコロナ禍のもと

未来ある子どもたちの成長発達に目を向けて！

ウィズコロナの時代を生きる知恵と模索

コロナ禍で困ったことは、人と人との関係を遮断されたこと。子どもたちの心身の発達への懸念は強まり、子育て中の養育者の閉塞感や孤立感も心配される。一方コロナ禍だからこそ発見できたことや気づいたことなどもある。新しい生活様式の取り入れと、人と人とのつながりがつくっていく社会の大切さを、再認識できたことである。

子ども劇場千葉県センターは、コロナ禍の厳しい状況下で、2020年度の事業を展開している。県内88校へ芸術家派遣事業、20か所の乳児の子育て支援の現場で親子のためのふれあいワークショップ、20か所の病院・児童福祉施設個所で、QOL向上のためのワークの実施に向け行動中。

8月中旬から、プロの芸術家をコーディネーターとし、コロナ感染防止の相談や確認、子どもたちや人をつないでいくという、今一番困っていることにも対応しようと、立ち向かっている。直接訪問し丁寧な打ちあわせと、信頼を得ての実施を心がけている。

◆文化庁受託 芸術家派遣事業で

県内の学校は6月から新学期が開始したが、三密対策として、密を伴う活動や学校行事がほぼ中止になった。子どもたちが集まること、声を出して遊ぶこと等が制限されているのはどの学校も共通している。新入学の一年生が学校での行事など全く体験できていないこと、六年生は卒業アルバムの写真が何もないこと等、先生方とまじいや、これまで経験したことのない学校運営の課題がある。この解決のひとつとしても、派遣事業実施が選ばれ、10月末までに40校実施した。

6月以降、体育館で大勢で集まったのはじめてだという学校も多かった。どの学校でも、子どもたちが楽しそうにはじめてワークの授業を受け、これまでに増して感動的な授業が続いている。子どもたちのイキイキした姿を見てやってよかった。素晴らしい思い出になった等、学校からは大変高い評価を得ている。

◆乳幼児の子育て支援・児相等の現場で

行政及び民間の子育て支援施設は、2月からほぼすべての活動がストップした。感染防止策として、外部の人を入れないことを徹底している。9月頃から徐々にゆるやかにされつつある。が、まだまだ本格的な活動開始の先行きは見えない。こうした状況下で、乳幼児の事業実施場所の決定には困難が伴った。熱意のある行政職員との出会いや、これまで培ってきた信頼関係で、10月末までに18か所が決まった。一番厳しいのは毎年継続してきた病院でのワークの実施が見送られていること。一方、県内7か所すべての児童相談所での実施が実現した。待っている子どもたちと、芸術的手法のワークは、QOL向上につながるの確信を、児相職員が持っていることが実現の原動力になっている。



子ども劇場千葉県センターの「新型コロナウイルス感染防止対策について」

■(特) 子ども劇場千葉県センターの考え方

感染防止については、100%の安全は保証できませんが、私たちができることはすべてやるということと、安全を高め安心の保証をしっかりとしておくという姿勢で臨みます。

そのために、事業実施の際には、主催者、スタッフ、演技者、親(施設の保育士等)が、一緒に事前の理解と共有を丁寧に行うことが大切だと考えています。親たちが過度な緊張感をもたないようやさしい対応や雰囲気も心がけます。

■打合せでは十分なヒアリングと意見交換を行います

当団体や演技者の感染防止対策をお伝えし、実施施設の現状や対策、意向、心配なことを十分お聴きします。相談や打合せを丁寧に行い、実施内容を確認します。

■スタッフ・演技者の感染対策 安心につながる対応

- ①手洗い、うがい、マスク着用、大きな声や必要以外の会話を控える、小道具等の消毒、配布物の手渡しは避ける等、基本的な感染防止はしっかりと行います。
- ②当団体のスタッフ及び演技者は、実施14日前から健康チェックシートにて健康チェックをし、実施日に責任者が全員の健康を確認します。必要に応じて実施施設への提出もいたします。
- ③三密を避けるため・ある程度の空間をつくるために、会場の広さによって募集参加者数を決めます。窓を開け放って行い、必要に応じ扇風機等も使用します。演技者と参加者の距離を保ち、実施施設の環境下で、最善の工夫と対応をします。
- ④施設の要望やガイドラインに添って行動します。

トピックス 派遣事業の芸術家を6年生自身が選んで決めた！ 素晴らしいとりくみ

コロナ禍ではじまった芸術家の派遣事業

「学校の新しい生活様式」を参考に、豊かな授業提供に奮闘中！

いつもと違う学校

- ◆ 年度初めの身体測定、遠足、運動会、校外学習、プール指導、宿泊旅行が取りやめあるいは縮小になった
- ◆ 行事がなくなり卒業アルバム用の写真がなくなっている
- ◆ 給食はグループではなく全員前を向いて会話しないで食べる（黙食）。
- ◆ 食器消毒作業が増え、献立のうち一品減った。
- ◆ 音楽では歌を歌わなく、リコーダー演奏もなくなった。
- ◆ 授業の遅れを取り戻すために7時間授業になり、業間休み時間がなくなった。
- ◆ 人との距離を充分にとるために落語の会場が体育館になった。猛暑の日に扇風機13台がフル稼働。コロナ対策として新たにジャンボファンが加わった。
- ◆ 忘れ物にしても友達から借りることができない
- ◆ 運動不足のため、体重増の傾向
- ◆ 児童にあきらめ感、不安感が広がりはじめて



太鼓をたたいた後は手の消毒をしています



芸術家との距離を充分とって、みーんなマスクを着けてバントマイム

スタッフは、暑さ・寒さ対策と、換気に努め、教材・教具の共用を避け、除菌もこまめに行います。

芸術家は悪条件の中でコロナ対策に試行錯誤

開放的空間、人数の分散、適度な距離感は通常の真逆の環境。通常使用しないマスクをつけ、マイクをどこで使うか、コロナ禍でのプログラム変更、教材や道具の使い方、プログラムの組み立て直しなど試行錯誤、工夫が求められた。三密を避ける新しい企画がうみだされてきた。

子どもたちの声

- ・ 大きな声を出して気持ちよかった
- ・ とても落ち着いた気持ちになった
- ・ とても気持ちがよく楽しい日だった
- ・ いっぱい笑えてよかった
- ・ 音楽っていいなあと思いました
- ・ 日本の伝統についてわかってとても楽しかった
- ・ 見たことがなく、楽しさもわからなかったけど、見たらとても楽しいことがわかった。



管楽器づくりからドングリや大豆を利用した「森のオルゴール」づくりにワーク内容を変更。思いがけないやさしい音色に出会えた。

教師の声

- ・ 学校が再開し、今日が初めての集団の活動になった。コロナにより生活が一変し大きな声を出すことや行動が制限されている中で、おとも子どもにも心に傷を受け、疲れています。
- ・ 今回の豊かな時間の共有と感動体験はその傷を癒して前に進んでいくためのエネルギーとなります。
- ・ 新型コロナウイルス感染予防対策として各種行事が縮小・中止となる中、教科学習の発展として芸術家派遣事業の位置づけ方が、今回の事業を通して見えてきた。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の状況の中、一週間健康観察をする等、感染防止対策に十分配慮していただきありがとうございました。



自分で作った新聞紙刀でエイ！
コロナ対策のため「付け打ち」「模造刀」は見るだけになった歌舞伎体験

◆国連・子ども権利委員会新型コロナウイルス感染症に関する声明

子どもに及ぼす重大な身体的、情緒的および身体的影響について警告するとともに、各国に子どもたちの権利を保障するよう11項目の措置を求めた。その一番目にコロナ感染症が子どもの権利に及ぼす健康面、社会面、情緒面、経済面およびレクリエーション面の影響を考慮すること
二番目に、子どもたちが休息、余暇、レクリエーションおよび文化的芸術的活動に対する権利を享受できるようにするためのオルタナティブ、かつ創造的な解決策を模索することとしている。

◆あそびや文化芸術活動はコロナ禍でも制限されることなく子どもたちに保障されるものである。

社会性の発達、心身の発達、知性の発達、創造性の発達、情緒の発達、自分を好きになることなどは、あそびや文化芸術活動をとおりして子ども自身が手に入れていくもの。

(TOKYOPLAY 嶋村仁志さん)

芸術家派遣事業への熱い期待が県内 88 校からあつまった！

No.	自治体	学校名	芸術家	対象	No.	自治体	学校名	芸術家	対象
1	習志野市	袖ヶ浦西小	狂言/大蔵教義	6年生	45	栄町	安食小	落語/柳亭市弥	4年生
2	習志野市	向山小	パントマイム/チカパン	2年生	46	香取市	香取小	落語/古今亭始	4~6年生
3	船橋市	高根小	アパカンパーカッション/BBモファン	5・6年生	47	香取市	津宮小	落語/古今亭始	1~6年生
4	船橋市	丸山小	音楽/松本雅隆	5年生	48	香取市	小見川東小	ダンス/安西真幸	1~6年生
5	船橋市	田喜野井小	パントマイム/チカパン	5年生	49	香取市	小見川北小	アパカンパーカッション/BBモファン	1・2年生
6	船橋市	三山東小	落語/柳亭市弥	4年生	50	香取市	わらびが丘小	ミュージカル/東城由依	1~3年生
7	市川市	国分小	落語/柳亭市弥	4年生	51	銚子市	船木小	歌唱/あらたに葉子	1~6年生
8	市川市	稲荷木小	狂言/大蔵教義	6年生	52	旭市	豊畑小	パントマイム/チカパン	6年生
9	市川市	二俣小	歌舞伎/中嶋宏太郎	6年生	53	旭市	鶴巻小	パントマイム/チカパン	5・6年生
10	市川市	大町小	人形工作/永野むつみ	5・6年生	54	旭市	飯岡小	バレエ/日原永美子	6年生
11	市川市	北方小	オーケストラ/松本伸二	6年生	55	匝瑳市	須賀小	落語/柳亭市弥	6年生
12	市川市	稲越小	ダンス/安西真幸	6年生	56	東金市	源小	和太鼓/佐々木美菜子	1~6年生
13	市川市	福栄小	歌舞伎/中嶋宏太郎	6年生	57	東金市	日吉台小	アパカンパーカッション/BBモファン	3年生
14	市川市	須和田の丘支援学校	バレエアート/ブッチャー	嚙嚙嚙	58	大網白里市	大網東小	アパカンパーカッション/BBモファン	6年生
15	浦安市	美浜南小	人形工作/永野むつみ	嚙嚙嚙	59	九十九里町	片貝小	狂言/大蔵教義	5年生
16	浦安市	美浜北小	オーケストラ/松本伸二	6年生	60	茂原市	茂原小	落語/柳家緑太	6年生
17	浦安市	明海小	アパカンパーカッション/BBモファン	6年生	61	茂原市	西小	狂言/大蔵教義	6年生
18	松戸市	高木小	歌舞伎/中嶋宏太郎	6年生	62	茂原市	鶴枝小	バレエアート/ブッチャー	5年生
19	松戸市	常盤平第一小	歌舞伎/中嶋宏太郎	5・6年生	63	茂原市	新治小	狂言/大蔵教義	3~6年生
20	松戸市	金ヶ作小	落語/古今亭始	4年生	64	茂原市	豊岡小	歌舞伎/中嶋宏太郎	6年生
21	松戸市	八ヶ崎第二小	アパカンパーカッション/BBモファン	6年生	65	一宮町	東浪見小	落語/柳亭市弥	3年生
22	松戸市	六実第二小	アパカンパーカッション/BBモファン	1年生	66	いすみ市	東海小	狂言/吉田信海	6年生
23	松戸市	貝の花小	歌舞伎/中嶋宏太郎	6年生	67	いすみ市	東小	和太鼓/佐々木美菜子	5・6年生
24	松戸市	大橋小	アパカンパーカッション/BBモファン	6年生	68	いすみ市	太東小	狂言/吉田信海	6年生
25	松戸市	新松戸西小	落語/柳家緑太	4年生	69	館山市	神余小	パントマイム/チカパン	1~6年生
26	松戸市	つくし特別支援	アパカンパーカッション/BBモファン	小学部	70	南房総市	富山小	音楽/松本雅隆	6年生
27	柏市	酒井根西小	アパカンパーカッション/BBモファン	6年生	71	南房総市	富浦小	落語/柳亭市弥	4年生
28	柏市	逆井小	落語/古今亭始	4年生	72	南房総市	白浜小	落語/柳亭市弥	3・4年生
29	柏市	手賀東小	アパカンパーカッション/BBモファン	1~6年生	73	鋸南町	鋸南小	音楽/松本雅隆	6年生
30	柏市	高柳西小	バレエアート/ブッチャー	6年生	74	木更津市	東清小	狂言/大蔵教義	1~6年生
31	野田市	二ツ塚小	狂言/大蔵教義	6年生	75	君津市	貞元小	音楽/松本雅隆	6年生
32	野田市	木間ヶ瀬小	ダンス/安西真幸	1~3年生	76	君津市	君津特別支援	アパカンパーカッション/BBモファン	小中高齢
33	流山市	八木南小	ミュージカル/藤森裕美	6年生	77	富津市	富津小	アパカンパーカッション/BBモファン	6年生
34	流山市	西深井小	パントマイム/チカパン	6年生	78	富津市	環小	アパカンパーカッション/BBモファン	4~6年生
35	我孫子市	布佐南小	和太鼓/佐々木美菜子	3年生	79	市原市	戸田小	狂言/大蔵教義	6年生
36	我孫子市	湖北特別支援	落語/柳家緑太	1~3年生	80	市原市	内田小	バレエアート/ブッチャー	1~6年生
37	鎌ヶ谷市	南部小	演劇表現/神山一郎	5年生	81	市原市	鶴舞小	落語/柳家緑太	5・6年生
38	佐倉市	臼井小	狂言/大蔵教義	6年生	82	市原市	光風台小	狂言/吉田信海	6年生
39	成田市	遠山小	狂言/大蔵教義	4~6年生	83	市原市	寺谷小	パントマイム/チカパン	4~6年生
40	成田市	公津小	アパカンパーカッション/BBモファン	5・6年生	84	市原市	五所小	狂言/大蔵教義	6年生
41	四街道市	山梨小	バレエアート/ブッチャー	3・4年生	85	千葉市	幸町小	アパカンパーカッション/BBモファン	1・糊支援
42	四街道市	千葉盲学校	和太鼓/佐々木美菜子	小中学部	86	千葉市	高洲第三小	歌舞伎/中嶋宏太郎	5年生
43	白井市	白井第二小	落語/古今亭始	4~6年生	87	千葉市	稲浜小	パントマイム/チカパン	6年生
44	富里市	浩養小	狂言/大蔵教義	5・6年生	88	千葉市	朝日ヶ丘小	ミュージカル/藤森裕美	3年生

君津児童相談所	7/30(木)	安西真幸他 ダンス
一宮学園	8/17(月)	BB モフラン他 パーカッション&ダンス
千葉市児童相談所	8/20(木)	安西真幸他
野の花の家	8/20(木)	BB モフラン他
市川児童相談所	8/25(火)	永野むつみ他 みたこともない生き物を つくろう
中央児童相談所	10/1(木)	BB モフラン他
中央児童相談所	10/8(木)	BB モフラン他
グリーンヒルキッズ	10/21(水)	大崎あけみ他 封筒かみしばいづくり他
東上総児童相談所	10/26(月)	安西真幸他
銚子児童相談所	10/29(木)	納富俊郎他 人形劇&工作
柏児童相談所	11/13(金)	安西真幸他
国府台病院	12/3(木)	濱みゆき他 万華鏡づくり
大成会不二学園	12 月 予定	

笑顔になって はじけた子どもたち！

●中央児童相談所

年少児、年中、小学生、中学生以上と、どの層もあつという間に気持ちがはじけたアフリカンリズムとダンス。アフリカの空に突き抜けるようなジャンベの響きと、太鼓をたたく体験と、子どもたちはどんどん重い殻を脱ぎ捨てるように、モフランワールドにはまっていっていった。

●野の花の家・一宮学園

待っていた！という子どもたちがモフランさんを迎えた。最初控えめにしていた子どもたちが「マ・メ」の歌に合わせた手拍子足拍子でのかけあいに声が大きくなった。そのうち先生がいなくても大丈夫になり、「ぶたにく食べたいな！」「生肉たべたくない！」とおかしそうにリズムをとって太鼓をたたき、笑顔があふれた。

●銚子児童相談所

一人で演じる人形劇「あかずきんちゃん」、おおかみと会場の小学生が言葉のキャッチボール。生の舞台の醍醐味だ！そしてあかずきんを守ろうと大声援！工作ワーク「パタパタちょうちょ」づくり。色とりどりの材料に迷いながら、集中して作った。「もうひとつ、いい？」「シンプルが一番よね」。みんな、個性的でひとりひとりが表現していてすてきだった。



●施設からのコメント

- ・コロナの流行で外出やイベントなどが出来なかったので子どもたちは大喜びでした。
- ・日常は体験できない音楽に触れ特別感がありました。本場のアフリカンパーカッション、ボーカルなど生演奏の迫力に圧倒されました。これからの生活にきっと生かされることと思います。笑顔がたくさん見られ、率先してワークに参加した子どもがいて、うれしく思いました。
- ・伸び伸び自己発揮でき QOL 向上は果たされたと思います。

芸術体験は子どもたちの QOL 向上に Goo！

さまざまな背景をもち、制限のある中で生活している子どもたちにとって、楽しくあそび・体験する文化的な環境はストレスを軽減し、ワークする特別な一日である。子どもを丸ごと受け入れるあそびのフロアによる体験と不思議、発見、コミュニケーションに子どもたちはあつという間に引き込まれた。自由のびのびと自己発揮できる安心の空間で、自らやってみようと動き、自分にもできた達成感、褒められた喜び、認められた嬉しさから笑顔でいっぱいになった。施設職員は、QOL 向上を子どもたちの姿から実感した。



●市川児童相談所

会場に並んだ色とりどりの材料にわくわくし目を輝かせた。自由に考えて作っていいよ！と言われ、たくさんの紙袋から好きな色を真剣に悩んで選び、魅力的な道具を使ってみて、びっくりにっこり。型抜きがサクッとできて気持ちいい。それぞれ、色どり豊かで、奇抜で、個性的な生き物が完成した。自分の思うままに心地よく存分楽しめる空間で、心のびやかに取り組めた。

●君津児相・千葉市児相・東上総児相

子どもたちはダンスが大好き。中学生男子の踊る姿がカッコいい。ダンス指導者のまあちゃんはそのアイディアを「それいいね！いただき」と言ってダンスに採用する。何も否定されない・人と比べなくていい等々は、いつも子どもたちの安心と緊張を解きほぐす。笑顔で紅潮した顔の子どもたちは満足そうだった。

●グリーンヒルキッズ

読み聞かせ・紙芝居を読んでもらってもっと聞きたい「次はなあに？」と。みんな集中して楽しんで聞いていた。封筒かみしばいでは、思う存分キラキラシールをたくさん貼ったり自分の思い思いの絵や、算数の問題を書いたり、最後にはみんなの前で発表してみんな得意げな顔だった。

●子どもたちの感想

- ・きのうはダンスを教えてくださいありがとうございました。自分たちでふりを考えたり、声かけを考えたりしてとても楽しかったです。運動はキライだったけど、とても楽しくおどれてよかったです
- ・音楽やダンスが楽しかったです。また、来年もきて下さい。
- ・久しぶりにダンスができて気分が良くなりました
- ・人形を作らなくてもいろいろきれいな材料を見ているだけで驚きました。皆の作ってる姿がとても嬉しくて楽しかったです。

体をいっぱい動かして あそんで 踊って 最高に楽しく・満足した一日！！

子どもの今 ～子どもの命を守るには～

講師：ルポライター 杉山 春氏

取材したどの虐待事件にも孤独が共通しており、そしてどの親も真剣に子育てしようとしていた時期があった。

夫とは別居して子どもと二人きり、イライラして子どもに声を荒げる。「ママ、怒っちゃいけないでしょ。」いたいけな子が親を諭す。自分の不安感を身近な人には話せない。弱みを見せられない。このお母さんの周りに大人がいない。自分の本音で語れる相手がいない。大人には大人の仲間が必要。

「こいつ」まで孤立するの

■愛知県武豊町事件の親は両親とも21歳。夫が激しくゆすつて子どもがクモ膜下血腫で入院は37日間、たった一人で看病し付き添っていた。隣で子どもが亡くなっていくときもお父さんはずっとゲーム。子ども時代は飢餓を体験したお母さん。義母に叩かれていたお父さん。価値観の違う住民が住む地域からの中で孤立。夫の育児への無関心さや家族

関係の中で事件は起きた。児相、保健師などの支援側も虐待への家族アセスメントがきちんとされなかった。

■大阪市の事件のお母さんは風俗嬢。両親の仲が悪く、母親は子どもをおいて男性のところを転々とし、ネグレクトを受けて育っている。家出を繰り返して、性被害も受けている。風俗店で働くということは、性被害の再体験でもある。

PTSDとか解離性障害も抱えている。専業主婦時代は完璧に頑張って子育てもきっちりやっていた。すごくいい子をやっているそのこと自体が、困難を抱えているタイプ。一人でやっていくと頑張り、実父にもSOSが出せないままだった。

◆3つの虐待事件

- ・愛知県武豊町3歳児餓死事件（2000年）
ダンボール箱に閉じ込められて餓死
- ・大阪市西区の事件（2010年）
3歳と1歳半の姉と弟が50日放置され死亡
- ・厚木事件（2007年に死亡 2014年に発覚）
白骨化した男児の遺体が発見

◆DVと児童虐待

- ・目黒区の事件（5歳女児死亡 2018年）
「ゆるしてください」 反省文が発見される
- ・野田市の事件（10歳 女児死亡 2019年）
「お父さんにぼう力を受けてます」のアンケート

■厚木事件はトラック運転手である父親一人で子育てをしていた。長時間の勤務をこなしながら3歳から5歳まで育てていた。コンビニのおにぎり調理パンと飲みものを置いて出勤していて、それが子育てと思っていた。知的な課題も持ち、言われるままに残業をするなど自分の身を守る力が弱く会社と交渉も出来なかった。お母さんが精神疾患で

チャイルドライン千葉
第1回公開講座
船橋市海神公民館講堂
10月31日（土）
14時～16時
参加者：82人



入院しており、おばあちゃんが面倒みてくれた12歳からが記憶の始まりだった。

支配と暴力のもどけ「こいつ家族」

■目黒の事件は子どものしつけをちゃんとやるということが根底にあった家族としてスタートした。養父は勉強ができれば、モデルのような体型ならばお友達がたくさんできるとの価値観のもと、子どもには暴力が振るわれ、亡くなったときには全身に170か所ものアザができていた。お母さんは長時間の説教や言葉に締め付けられるDV状態の中、摂食障害を発症、べたべたするなどと言われ、子どもを抱つてできなくなるなど夫の支配とコントロールの中で苦しんでもいたが、夫をそうさせたのは自分とも思う。共依存状態の家族だった。

■野田市の事件は同じ妻との再婚で 糸満市から野田市に転居後、実父のすさまじい暴力がもとで亡くなってしまふ。彼は、娘が泣き叫ぶ姿や、長時間、スクワットをさせている様子、便を手で持たせている様子などの映像をスマートフォンで撮り、その記録を残していた。その異常さも際立っていた。彼自身は、同じ妻と再婚し、子どもに再会し、もう2度と家族を壊さないという想いを持っていた。彼には家庭を守るという正義、不安、恐怖があった。

この二つの事件はとてもよく似ていて、どちらも新しい生活を始めてDVが始まり、子どもへの暴力がはじまる。早い時期に行政の支援につながるが、父親たちは公的機関の対応が始まると遠距離を移動する。お母さんは地縁血縁から引き離されて非常に孤立した

中で、お父さんの持つ偏った価値観に取り込まれていった。

父親たちはよい家族をもちたかったと言う。よい家族をつくり、自身の親たちに評価されることで、アイデンティティ確立の場としたのではない。

「この社会でも生きていく」こと

孤立化した核家族には異なる価値観が入ってこない。安全な子育てに必要なのは、親を孤立させない支援。支配とコントロールがDVの本質であることは、支援関係者が十分に知らなければならぬ。虐待をしてしまう親たち、DVしてしまふ夫たちはメンタルの仕組みから考え、自分はいったい何をしたのか学ぶ必要がある。そして加害者に対してDV教育プログラムも必要である。

支援者はルールにしたがつてものを見るだけでなく、五感をちゃんと開いて対象者と対峙すること。そして私達にできることはマイナスなことも言語化して不安を語り合うこと、対話することが大事ではないだろうか。この世界の中で一緒に生きていくんだということを大前提にし、嫌な人はあつちに行ってくださいとするのではなく、この大変な時代、コロナの不安感ある中で、どうやってともに生きていけるかということを考えないといけない。

DV・児童虐待から見てくる暴力とは

暴力＝相手を自分の思い通りに動かそうとすること。支配とコントロールがDV・児童虐待の本質。DVは親密な関係の中で起きる。境界線の喪失。自分の考えを親密な他者を使って実現しようとする。（文責：中村幸恵）

子どもたちどうしてる？コロナ禍の今、学校、施設、家庭のリアル

長期になりそうなウィズコロナの今、私たちは、子どものリアルな声や、身をもって表現している声なき声を受け止めながら、千葉の子どもたちが笑顔で生活できるように応援していきたいと、懇話会を開催した。子どもたちの声を大人は聴き、子どもにとっての最善を尽くしたい。そのための知恵、工夫にはどんなことがあるのでしょうか。

シンポジスト

長井清治さん(小学校教諭)
千田果歩さん(児童養護施設職員)
中村幸恵さん(チャイルドライン千葉)
オンラインレポート
松山 晶さん(セーブ・ザ・チルドレン)

参加者 43 人



★チャイルドラインのリアルな生の声

友達と会えない。家に帰ると疲れる。
何をやっていいかわからない。ゲームばかりしている。これはいつまで続くんだろうか？

志村けんが死んじゃった近くで感染者がでた。仕事の母が感染しな心配

親の収入が減り、家で暴力がある。お母さんの家事のたいへんさがわかった公園にロープが張られ、遊具で遊べない

手洗い、うがい、給食を前を向いて食べることを注意される

勉強のレベルの差を感じる入学式に行っただけで、学校が始まったらすぐにテストだった

大学に入ったが、オンラインで友達もできない
有名な人の自殺に「自殺って生き方じゃないか？」と感じる
死にたい、消えたい、リスカしたい

高3で部活も終わり。本当は集まって歌いたい

■中村さんのコメント

不安やイライラをがまんして表現できないでいる子がたくさんいる。言にくいことでも吐きだせるように電話では世間話もたくさんする。子どもたちは「ガンバル！」という言葉を使いながらも、「ちよつと考えてみたい」「くらいで、少し気持ち前向きになったよう言葉が聞けると「話を聴いてよかった」と思う。

★学校でのリアルな生の声

33年間学級担任、再任用を経て、今年初任者サポートで5年生、妊娠補助サポートで1年生を担当している。教育条件の改善を求めるとりくみもやっている。
2月末に突然の休校要請が出た時、6年生の子たちが算数の授業中に「卒業まで大切に楽しく過ごそう、と言っていたのに」と泣いていた。
卒業式で歌や呼びかけの表現はしないことになったが、中学校の卒業式で「僕たちは最後にみんなと歌いたい！」とマスク姿で歌いながら退場したことがある。先生は止めなかった。

先生方は少しでも勉強を、とけっこうな量の宿題を出している。家族のサポートを受けられない子と受けられない子で、中々きびしかった。
分散登校でクラスの人数が減り、却ってゆっくり丁寧に関わることで、こういう環境はよかった
現在は徐々に日常に戻っているが、遅れをとりもどすために7時間授業になったり、長めの休み時間がナシになっている
給食は前を向いて無言で食べ、「しゃべれなくて悲しい」と言っている

★児童養護施設でのリアルな生の声

幼児・高校生70人が暮らす施設で、男の子担当職員をしている。園内除菌、マスク着用、記録に残すなどに努め、感染者は出ていない。
子ども達は休園、休校になり、遊びに行く近くの公園は2時間以内、コンビニは1時間以内、図書室への入室は3人以内と制限つきになった。

職員は得意なことを活かし、園庭で一緒にサッカーや鬼ごっこで遊び、パフェやドーナツづくりをしている。夏休みには、地域のお祭りが中止になったので、園内で小さなお祭りをやり、金魚すくい、ヨーヨー釣りなどもやった。
泊りの行事は中止。少しでも楽しいことをと、日帰りで川にバーベキューに行ったところ「楽しかった！又行こう！」と喜んでる。
学校の宿題が多く、サポートが十分できない子もいる。

家族との面会、帰省の許可が出ている子は、オンラインで話すことができてよかった。

子どもたちと一緒に過ごす時間を増やし、子どもたちに小さなストレスがあるのを感じた時には分かりやすく情報を伝え、話し合っ対応するようにしている。以前の生活に戻りたい

★松山さんコメント

昨年「子どもの貧困対策大綱」見直しの際、現金給付している家庭の子どもに「インタビューに参加したいですか？」ときき、OKの子どもたちに会いに行き、声をまとめて、内閣府に届け、子どもの意見表明権を提案した。国も「聴かないとは思っていないがどうしたらよいか？」との回答で、今後は手法を提案していきたい。

★セーブ・ザ・チルドレンの「緊急子どもアンケート」では…

(2020年3月 1,422人)

日常が送れない・人と会いたい(約1/3)、体調や感染の心配(約1/6)、勉強ができない、学校のこと(約1/6)が困っていることとして回答した。

*急に決めて急に始めないでほしい。みんな戸惑っているし、先生がすごいしんどそう(小5)

*聴覚に障害があり、マスクしている人と話ができなくて疎外感を感じる(高2)

*失われた成果に見合った成果が得られたのか、専門家がしっかり調査して説明してほしい(高2)

悩み考え続けて得た結論 大人が覚悟を決めて

「鑑賞 ワーク 遊び」を再開した

コロナ禍の鑑賞会 in 成田

(特)子どもプラザ成田 鈴木睦美

2020 年度鑑賞会はコロナ禍で開催か？延期か？…感染症の不安や心配には個人差があり、役員の中でも意見が分かれました。ですが、ステイホーム、休校、学校行事・地域イベントの中止が相次ぐ中、このままではいけない…子どもたちの心がすさまじいように文化芸術を届けたい！という思いが勝ち、私たちは緊急事態宣言解除後に慌てないよう、予定された鑑賞会に向けて準備を始めました。会場の予約・担当課との打ち合わせ・劇団との打ち合わせ・ガイドラインの確認を進める中で 6 月の鑑賞会は会場使用が認められず予定作品は延期。その代わり、今までの下見の蓄積から代替作品を探して実施しました。7 月、9 月、10 月(3 月延期分)にも収容人数の制限で観客人数は半数でしたが鑑賞会を実施しました。実現に至るまで、身体的距離の確保を考え家族単位で座れる座席を工夫し、サーキュレーターの持ち込みや換気方法など…みんなで知恵を出しあい、その結果として会場の担当課と創造団体のご理解とご協力をいただきコロナ禍でも無事な開催が続いています。コロナ禍だからこそ必要だった鑑賞会。実施できた事は大変喜ばしいことでした。

コロナ禍で迎える鑑賞事業「JAZZ LIVE」

(特)子どもネット八千代 内藤めぐみ

子どもネット八千代は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言を受け、5 月～8 月までの活動を休止していましたが、秋からの活動再開に向けて、オンラインミーティング等を活用して準備を進めてきました。特に「JAZZ LIVE」は、活動再開後の最初の鑑賞事業ということで、丁寧にミーティングを重ねて、不安や予想される困難な事を、理事会や部会やサークル長連絡会で共有し、一つ一つ解決しながら開催を決定しました。コロナ禍でチラシの配布やポスターの掲示が出来ない中で、一番工夫したのは広報活動です。SNS を活用して効果的な PR をしたり、八千代市や八千代市文化スポーツ振興財団の後援・共催事業として、広報やちよや地域新聞に掲載していただいたり、コミュニティラジオふくろうエフエムにも協力していただき、出演者と一緒にラジオで PR をすることができました。その結果、大きな反響があり、「皆がこの様な公演を待っていたのだ」と、とても勇気づけられました。当日は、来場者が安心して生の演奏と歌を楽しむことが出来るように、三密に配慮し、しっかりとした感染予防対策を講じて、大勢の方々と一緒に文化芸術の醍醐味を味わいたいと思います。

ならしのこまち 2020 実現に向けて

(特)ならしの子ども劇場 内門紀子

子どもがつくる子どものまち「ならしのこまち」は、「まち」というイメージの中で子どもたちがやりたいことを考え独自の通貨を使って遊ぶ 10 年にわたり続いている企画です。例年 100 人を超える参加があり、また子どもの参画を実現する企画ともなっています。今年 3 月の開催に向けては、既に 2019 年 11 月より、市内から小学 4 年生以上の子ども企画スタッフが 21 名集まり、当日の運営について色々なアイデアを出し生き生きと会議を行っていました。これを新型コロナウイルスのために中止せざるを得なかったことは本当に残念でなりません。そこで、この動きを次に繋げたい、こんな時だからこそ子どもたちのあそびの時間と空間を保障したい、と理事、体験部を中心に話し合い、11 月に再度開催の決断をしました。例年はゆったりと自由に遊ぶことを大切にしてきましたが、今年はコロナ対策として人数を制限し、開催時間も短縮して開催します。多くの制約の中でも、子どもたちの遊ぶ力は発揮されることを信じて、私たち大人はサポートしていきたいと思っています。

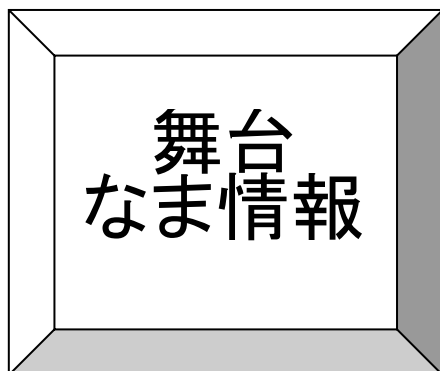
はじめの一步は、緊急企画「クイズラリー」

(特)千葉中央おやこ劇場 大塚るい

緊急事態宣言中は多忙な年度初め。LINE ビデオ電話会議、少人数での作業をし続け、休日返上でできることをなるべく進めていました。運営側は、例年より話し合いが多く持てたと思います。5 月 29 日、7 月の幼児むけ鑑賞会「なぞとキッズ」の中止を決定しました。3 月以降、会員へのお知らせといえば中止・延期ばかり。…これではいけない！特に幼児～低学年向けに何かできないものか。鑑賞活動はしばらくできないが、3 密を避けた企画を何か考えようと、理事部長会の発案で企画したのが千葉公園クイズラリーです。中止になった鑑賞日をそのまま活動日にし、鑑賞の「なぞとき」に関連してクイズラリーとしました。屋外で・家族単位で・短時間で・そして誰かとちょっと会える！？参加者は、幼児 7 名、小学生 3 名、大人 8 名、スタッフ 5 名でしたが一生懸命な子どもたちの姿に、子どもの体験活動の場をつくるのがおやこ劇場なのだと実感しました。はじめの一步を力に、これまでの活動ひとつひとつを見直し、できるところから再開しています。

編集後記：「文化芸術を止めるな！」の想いから団体正会員の活動が再開されている。コロナ対策を十分とった上で、参加者が安心して参加できるよう工夫を重ね、終了後もしばらくはコロナに心を砕いていることでしょう。千葉県センターでも小学生や乳幼児親子を対象に事業継続中。マスクの向こうは、どこも笑顔がいっぱい溢れて！





- 県内の子ども劇場の鑑賞会で観たい作品がありましたら直接その団体にお問い合わせください。
- 下見等については千葉県内の申し合わせ
 - ・ 役員の下見は5名まで無料
 - ・ その子どもは1人1,000円
 - ・ その他は1人2,000円
(子ども、おとな同額)

第95号別冊 〈2020年12月～2021年3月〉

舞台劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◇ 劇団風の子	風の子バザール	1/24	14:00	南流山センターホール	流山	幼児～大人
◇ アフタフ・バーバン	ぐうちよっぱっ劇場！	2/6	13:30	千葉市民会館小ホール	千葉北・中央	幼児
◇ 劇団風の子	小さい劇場～ぞうのエルマー～	2/27	10:45	根形公民館多目的ホール	袖ヶ浦	乳幼児～低学年
◇ 劇団うりんこ	きみがしらないひみつの三人	3/6	14:00	未定	四街道	3歳～大人
◇ 劇団うりんこ	わたしとわたし、ぼくとぼく	3/12	18:30	千葉市民会館小ホール	千葉北・中央	小1～大人
◇ 劇団風の子	小さい劇場～まるさんかくしかく～	3/14	13:30予定	未定	市川	幼児～大人
◇ 劇団風の子	小さい劇場～まるさんかくしかく～	3/21	未定	未定	成田	0歳～年長児

人形劇・影絵劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
☆ くわえ・ばべつとステージ	やもじろうとはりきち	12/5	11:30	行徳文化ホールI&I	市川行徳	幼児～大人
☆ くわえ・ばべつとステージ	やもじろうとはりきち	12/6	13:00	宮本公民館講堂	船橋	幼児～小学生
☆ 人形劇団どむならん	いかりのギョーザ併演やどかりのボーヤ	12/13	11:00/14:00	新習志野公民館	ならしの	3歳～未就学児/小1～3
☆ 人形芝居燕屋	ねずみのすもう	1/9	14:00	勝田台文化センター	八千代	幼児低学年
☆ ほんわかシアター	三びきのやぎのがらがらどん	1/11	11:00/14:00	千葉市民会館小ホール	千葉北・中央	幼児
☆ 人形劇団プーク	死神	1/16	18:30(予定)	千葉市民会館小ホール	千葉中央・北	小4～大人
☆ 人形劇団ひとみ座	9月0日大冒険	1/17	14:30	全日警ホール	市川	幼児～大人
☆ 人形劇団プーク	死神	2/6	18:30	行徳文化ホールI&I	市川	小4～大人
☆ 人形劇団ひとみ座	はれときどきぶた	2/7	11:30/14:30	未定	市川北・中央	幼児～大人
☆ 人形劇団むすび座	オズのまほうつかい	8/21	13:30	習志野文化ホール	ならしの	3歳～大人

音楽

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
♪ 富山賢和	オカリナ リコーダーコンサート	12/5	18:00	行徳文化ホールI&I	市川行徳	小1～大人
♪ 石川寛子・川瀬由起子	0.1.2歳児親子のためのクラシックコンサート	12/19	10:30	勝田台文化センター	八千代	乳幼児親子
♪ サウンドポケット	ピアノカの魔術師	12/19	14:00/17:00	成田国際文化会館	成田	3歳～大人
♪ イッツフォーリーズ	あつまれ！なぞとキッズ	2/28	未定	未定	市川中央	幼児～大人
♪ 蒼い企画	マチノヒ	3/6	18:30(予定)	千葉市民会館大ホール	千葉中央・北	小1～大人
♪ マリンバ・カンパニー	はねるマレット うたうマリンバ	3/14	14:30/17:00	Jcom浦安音楽ホール ハーモニーホール	浦安	4歳～大人

芸能・他

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◎ じゃじゃ馬亭ガリ子他	おもいっきり笑おう！年忘れ落語会	12/12	18:00	全日警ホール	市川中央	小3～大人
◎ マジックビスケット	モンちゃんパワー	12/20	11:00/14:00	西白井複合センター	白井	幼児～大人
◎ ひとまい他	るつぽ	1/23	18:15	全日警ホール	市川北	幼児～大人
◎ けん玉座	けん玉公演～遊びから学ぶ～	3/7	10:00/14:00	中央駅前地域交流館	いんざい	幼児～大人

きらきらわくわく情報

2020年12月～2021年3月

活動	日程	場所	主催団体	
青空保育 どんぐりクラブ	12/1.8.1/12.26.2/2.16.3/2.9	白井市内公園等	白井	乳幼児の活動
絵本とあそびのひろば わくわくキッズ(1歳～)	12/2.1/12.2/2.3/2	南八幡3丁目自治会館	市川中央	
子ども一歩の絵本箱 わくわく	12/2.16.1/20.2/3.17.3/3.17	子ども一歩袖ヶ浦事務所	袖ヶ浦	
乳幼児おやこサークルぴよんぴよんキッズ	12/3.17.1/17.24.2/14.28.3/7.14	信篤公民館	市川中央	
乳幼児のおやこリズム体操	12/3.17.1/7.21.2/4.18.3/4.18	きぼーる子ども交流館アリーナ	千葉中央	
おはなし会	12/5.1/9	未定	佐倉	
ままんべいび～赤ちゃんとお母さんのためのコンサート～	12/5	袖ヶ浦市民会館大ホール	袖ヶ浦	
おやこサークル クレヨンクラブ	12/8.1/12.25.2/2.16.3/2	行徳駅前研修室	市川行徳	
乳幼児とお母さんのための遊びの場 ぴっぴ	12/10.1/14.2/4.3/11	神納コミュニティセンター他	袖ヶ浦	
乳幼児おやこサークルぽこぽこカフェ	12/17.1/21.2/18.3/18	南八幡3丁目自治会館	市川中央	
幼児から低学年の親子の集まり いっぱの会 クリスマス会	12/19	流山市生涯学習センター2階和室	流山	
乳幼児(0～2)とお母さんのほっとスペース はっぴいスペース	1/7.28.2/8.3/4.18	長沼ハウス、穴川コミュニティセンター	千葉北	
乳幼児(1歳半～3)おやこふれあいあそびアクティブキッズ	1/11.14.21.2/6.25.3/11	穴川コミュニティセンター	千葉北	
幼児から低学年の親子の集まり いっぱの会	1/12.16.2/9.13.3/9.13	流山おやこ劇場事務所、市民活動推進センター	流山	
幼児親子体験ひろば はっぴいクラブ おうちあそび	1/24	谷津公民館	ならしの	
子育て広場 はっぴのおうちwithおそと	毎週火・木	こどもユニットWakaba事務所 & はらっぱ	Wakaba	
乳幼児とお母さんのたまり場 たまごキッズ	未定	四街道こどもネットワーク事務所	四街道	
中・高・青年の活動 メビウス あつまれ！クリスマス会	12/20	浜町公民館集会室	船橋	高学年の活動
市川浦安青春交流会	3/26～28	佐倉草ぶえの丘	市川中央	
春企画	3/27	未定	ならしの	
北総春の交流会	3/27または28	未定	成田	
春の合宿	3/30～31	手賀の丘少年自然の家	流山	
リモートお茶会	毎月1回	zoom開催	佐倉	
伊藤佑介さん講演会「けん玉師という生き方」	1/23	中央駅前地域交流館	いんざい	講演会・学習会 ワークショップ
保育士奥戸昌子さんによる子育て応援講座	1/24	谷津公民館	ならしの	
子ども探偵団募集！成田伝説のひみつを解きあかせ	2/21	成田国際文化会館	成田	
おもしろサウンドパーク	2/28	勝田台文化センター	八千代	

団体正会員と子ども劇場千葉県センター主催「舞台鑑賞・芸術体験企画への参加状況」

2020年 期間：2020/3/1～10/31 参加団体：9団体 合計 5,147人

イベントの種類	企画数	子ども参加人数	大人参加人数
プロによる舞台鑑賞	14	782人	781人
プロによる体験ワークショップ	74	2,482人	1,069人
地域講師による体験ワークショップ	1	16人	11人
その他	1	0人	6人
合 計	90	3,280人	1,867人

鑑賞企画参加者入力フォーム



<https://goo.gl/nkYxeS>

※ 5/6 までは緊急事態宣言中で全国的にライブや舞台公演が中止された中、団体正会員の鑑賞も延期や中止が続きました。7月から三密を避けるガイドラインをつくるなど知恵と工夫がされながら鑑賞が再開されています。また、体験ワークショップも会場ごとに綿密な打ち合わせのもと、ひとつひとつ丁寧に実施されて、子どもたちにたくさんの笑顔が生まれています。

活動	日程	場所	主催団体
キッズチャレンジフェスティバル	12/6	八千代市市民会館	八千代
オープン☀Sunday	12/13,1/10,2/14,3/14	子どもプラザ成田事務所	成田
みんなあつまれ！クリスマス会	12/19	行徳駅前研修室	市川行徳
「はねるマレットうたうマリンパ」事前会	12/19	堀江公民館和室	浦安
お正月のしめ飾り作り	12/26	長沼ハウス	千葉北
たこあげ DE あそぼの会	1/4	流山市ほっとプラザ下花輪	流山
みんなあつまれ！新年会	1/9	行徳駅前研修室予定	市川行徳
どんど焼き	1/16	印西市ピザがまの森	いんざい
無病息災を願ってどんど焼き	1/17	船橋市豊富町畑(飯島農園)	船橋
月例自然遊び体験 まきまきパン	1/24	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
豆まき	1/31	印西市ピザがまの森	いんざい
バレンタイン企画	2/7	印西市内公民館	いんざい
放課後子ども教室 ウォークラリー	2/11	四街道市内	四街道
みんなあつまれ！	2/21	行徳駅前研修室予定	市川行徳
三世代文化交流フェスティバル、和太鼓体験	2/23	勝田台文化センター	八千代
月例自然遊び体験 バウムクーヘン	2/29	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
キッズアートフェスティバル	3/7	八千代市市民会館	八千代
月例自然遊び体験 おもちつき	3/14	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
まつり&春のバザー	3/20	行徳駅前公園予定	市川行徳
春だ！Yuccaさんとバランスボール！	3月下旬	北総花の丘公園	いんざい
WEBそーらん	第2・第4水曜	zoom開催	佐倉
放課後子ども教室 出会い・体験・夢ひろば	毎週水・金	四街道こどもネットワーク事務所	四街道

	団体名	T e l .		団体名	T e l .
千葉県内子どもと舞台芸術・文化団体一覧	● NPO法人 流山おやこ劇場	04-7152-0446	● みはま舞台芸術を楽しむ会～子どもから大人まで～	080-1138-1635	
	● NPO法人 市川子ども文化ステーション	047-395-7670	● NPO法人 こどもユニットWakaba	043-232-0045	
	● NPO法人 市川子ども文化ステーション中央地区	047-332-3024	● 千葉北おやこみるあそび会	043-250-4120	
	● NPO法人 市川子ども文化ステーション北地区	047-339-7744	● NPO法人 緑区子どもサポートセンター	043-377-8490	
	● NPO法人 市川子ども文化ステーション行徳地区	047-395-7670	● NPO法人 千葉中央おやこ劇場	043-251-0142	
	● 浦安子ども劇場	080-6651-9175	● NPO法人 四街道こどもネットワーク	043-423-5381	
	● NPO法人 船橋子ども劇場	047-424-0851	● やちまたおやこ劇場	043-442-0084	
	● NPO法人 ならしの子ども劇場	047-451-3676	● NPO法人 子どもるーぶ袖ヶ浦	0438-63-2850	
	● 白井子ども劇場	047-491-2163	● NPO法人 いちかわ市民文化ネットワーク	047-711-8813	
	● NPO法人 NPO佐倉こどもステーション	043-487-1655	● NPO法人 子育てネットワークゆっくく	04-7129-8089	
	● NPO法人 子どもネット八千代	047-486-4699	● 千葉県子ども核廃	047-457-2065	
	● NPO法人 いんざい子ども劇場	0476-46-6287	● NPO法人 子ども劇場千葉県センター	043-301-7262	
	● NPO法人 子どもプラザ成田	0476-29-1387			

子どもと文化 イベント情報

◆ 人形劇鑑賞会

「やもじろうとはりきち」
くわえパペットステージ

12月5日(土) 11:30開演
場所：行徳文化ホール&I大会議室
対象：幼児以上
参加費：子ども(3歳～)1,000円 大人2,000円
主催/(特)市川子ども文化ステーション行徳地区
Tel.047-395-7670

◆ 富山賢和オカリナ リコーダーコンサート

～土の音のやさしさ、木の音のぬくもり～
ギター演奏家 家森信行氏とのコンサート
12月5日(土) 18:00開演
場所：行徳文化ホール&I大会議室
対象：小学生以上 参加費：1,500円
主催/(特)市川子ども文化ステーション行徳地区
Tel.047-395-7670

◆ 人形劇鑑賞会

「9月0日大冒険」ひとみ座
小学生にぜひ観てほしい！

1月17日(日) 14:30開演
場所：全日警ホール 対象：幼児以上
参加費：子ども(4歳～)1,500円 大人2,500円
主催/(特)市川子ども文化ステーション
Tel.047-395-7670

◆ 伊藤佑介さん講演会

「けん玉師という生き方」
好きを極め、けん玉師になった伊藤
佑介さんの生き方をきいてみよう。
1月23日(土) ①10:00～ ②14:00～
場所：中央駅前地域交流館
対象：小学生以上
参加費：子ども500円 親子券1,200円(当日300円増)
主催/(特)いんざい子ども劇場
Tel.0476-46-0767

◆ 舞台劇鑑賞会

「風の子バザール」劇団風の子
1月24日(日) 14:00～15:00
場所：流山市南流山センターホール
対象：幼児以上(0～2歳 要相談)
参加費：ペア券2,500円 ひとり券1,500円
(当日はひとり券のみ2,000円)
主催/(特)流山おやこ劇場
Tel.04-7161-3032

◆ 人形劇鑑賞会 人形劇団ブーク

「死神～古典落語より～」
2月6日(土) 18:30開演
場所：行徳文化ホール&I
対象：小学4年生以上
参加費：大人2,500円
子ども(小4～18歳)1,500円
主催/(特)市川子ども文化ステーション
Tel.047-332-3024

◆ 人形劇鑑賞会

「はれときどきぶた」ひとみ座
2月7日(日) 11:30/14:30(予定)
場所：未定
対象：幼児以上
参加費：親子ペア3,500円(前売のみ)
子ども(4歳～)1,500円(3歳以下無料)
大人2,500円 当日300円増
主催/(特)市川子ども文化ステーション
Tel.047-339-7744

◆ 放課後子ども教室

「出会い体験夢ひろば」
ウォークラリー
2月11日(木・祝)
場所：四街道市内
対象：子どもから大人まで
幼児は保護者同伴
参加費未定
主催/(特)四街道こどもネットワーク
Tel.043-423-5381

◆ 三世代和太鼓体験

講師 太田雅人さん(八千代高校
鼓組講師)による和太鼓体験と
和太鼓部鼓組のミニ演奏
2月23日(火・祝) 10:30～11:00
場所：勝田台文化センター
対象：幼児以上
参加費：1,000円
主催/(特)子どもネット八千代
Tel.047-486-4699

◆ 舞台劇鑑賞会

「小さい劇場」劇団風の子
～ぞうのエルマー～
今年2月の延期公演。
手遊び・紙遊び・ダンボールシアター
など身近なものを使い、子どもと
一緒に創り上げるお芝居です。
2月27日(月) 10:45～11:45
場所：根形公民館多目的ホール
対象：乳幼児～低学年
参加費：大人1,500円 子ども200円
当日300円増/3歳以上有料
主催/(特)子どもるーぶ袖ヶ浦
Tel.0438-63-2850

◆ 人形劇鑑賞会

「オズのまほうつかい」
人形劇団むすび座の大型人形劇！
大ホールでたくさんの親子で楽しもう。
8月21日(土)に延期しました！
場所：習志野文化ホール
対象：3歳以上
参加費：子ども1,500円 大人2,000円
主催/(特)ならしの子ども劇場
Tel.047-451-3676

◆ 舞台劇鑑賞会

「小さい劇場」劇団風の子
～まるさんかくしかく～
今年3月の延期公演。想像力を
広げたりふくらませたりできる
あそびがいっぱいのお芝居です。
3月14日(日) 13:30開演予定
場所：未定
対象：幼児以上
参加費：子ども(2歳以上)1,000円
大人2,000円
主催/(特)市川子ども文化ステーション
Tel.047-395-7670

◆ 音楽鑑賞会

「はねるマレット
うたうマリンバ」
マリンバ・カンパニー
鮮やかなパフォーマンスと木の温かい音色
3月14日(日) 14:30/17:00
jcom:浦安音楽ホールハーモニーホール
対象：4歳以上
参加費：子ども2,000円 大人2,500円
当日300円増
主催/浦安子ども劇場
連絡先/メールでお願いします。
urayasu.kodomo.g215@gmail.com

◆ ママパパラインちば

～気軽にダイヤルを！～
☎043-204-9390
毎週金曜日 10:00～16:00
＜全国キャンペーン＞
2月15日(月)～20日(土)10:00～16:00
キャンペーン中は毎日開設しています。
子どもをもつママ・パパ・家庭の子育て
の悩みや不安な気持ちをお聴きします。
なまえ・住所などはおききしません。
安心してゆっくりおはなしください。
主催/(特)子ども劇場千葉県センター
Tel.043-301-7262

◆ チャイルドライン千葉

☎0120-99-7777
毎日16:00～21:00
＜オンラインチャット＞
毎週木・金、第3土曜の16:00～21:00
18歳までならだれでもOK。
うれしいこともかなしいことも
なんでもはなしていんだよ！
主催/(特)子ども劇場千葉県センター
Tel.043-301-7262

※(特)は特定非営利活動法人を略しています。

※参加申込、場所、参加費、時間等の問合せ
は各主催団体をお願いします。